

HDS023-08

会場: 304

時間: 5月27日10:59-11:13

PDCAサイクルに基づいた緊急地震速報とリアルタイム地震観測システムを活用した超高層ビルにおける地震防災対策

Application of Earthquake Early Warning and Real-time Strong-motion Monitoring System to disaster mitigation for High-Ri

久保 智弘^{1*}, 久田 嘉章¹, 村上 正浩¹

Tomohiro Kubo^{1*}, Yoshiaki Hisada¹, Masahiro Murakami¹

¹工学院大学

¹Kogakuin University

本研究では、緊急地震速報とリアルタイム地震観測システムを活用した地震防災対策について、超高層ビルを対象として、緊急対応組織と地震防災システムをPDCA(Plan, Do, Check, Action)サイクルによりブラッシュアップしていき、防災対策を改善していく仕組みを提案する。

本研究で提案するPDCAサイクルに基づき、緊急地震速報とリアルタイム地震観測システムを超高層ビルの地震防災対策に適用し、2008年に超高層ビルを対象とした防災訓練を実施し、緊急地震速報とリアルタイム地震観測システムの問題点と改善策を検討した。次のPDCAサイクルとして、2009年の防災訓練で、その改善策を適用し、緊急地震速報で問題となった周知や対応方法の変化について、検討した。

その結果、PDCAサイクルに基づき、地震防災対策を行っていくことにより、緊急地震速報やリアルタイム地震観測システムについて、有効に利用していくことができる。

キーワード:緊急地震速報,リアルタイム地震観測,地震防災訓練,緊急対応計画,PDCAサイクル

Keywords: Earthquake Early Warning System, Real-time Strong Motion System, Earthquake Disaster drill, Emergency Response Plan, PDCA cycle